

# 学校関係者評価報告書

愛媛県立松山聾学校

(53)

評価実施日		令和2年2月13日(金)
委員	所属等	備考
	就労関係者	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	福祉関係者	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	教育関係者	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	医療関係者	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	地域有識者	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	教育関係者、地域有識者	学校関係者評価委員
	教育関係者、地域有識者	学校関係者評価委員
	保護者代表 (PTA 会長)	学校関係者評価委員
	保護者代表 (PTA 副会長)	学校関係者評価委員

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 学習指導・言語指導について            学習指導、言語指導については、8割以上が良いと評価しており、良好な状況にある。主体的・対話的で深い学びを目指して取り組んでいるが、個別指導が多く学習集団の確保に努める必要がある。</p> <p>2 特別支援教育体制について            年間約400件の相談支援を行い、校外への最新の教育情報を発信しているが、校外へのセンター的支援の状況について、在籍児の保護者に十分伝わっていないことが推察される。</p> <p>3 生徒指導について            地域との連携を進めるため、今後も合同での避難訓練の実施を行うとよい。今後は外部の力を借りる事についてもより積極的に検討をしたほうが良い。</p>	<p>対話を取り入れた授業の工夫や、ICTの活用などにより授業改善を進め、他校との交流及び共同学習等も活用しつつ、集団で学びあう場の確保を心掛けたい。多様化する個別の教育的ニーズにきめ細かく対応することで、学力向上や進路実現につなげ、生徒数の確保につなげていきたい。</p> <p>職場体験や現場実習における聴覚障がい者への理解啓発活動の更なる充実、ホームページや保護者講座、自立活動便り等を通して、各所への情報発信の成果が本校の保護者にも理解してもらえるようにしていきたい。</p> <p>防災、交通安全、防犯面を考慮して、合同訓練など地域と連携して計画・実施をさらに継続発展させる。ICTの積極的活用を進めつつ、個人の情報活用能力の育成にも取り組んでいく。</p>